



館長あいさつ

学びと豊かさ

館長 佐藤寛稔

皆さん、「理科読」という活動を知っていますか？科学絵本と実験・観察を組み合わせ深い学びを作り出す「理科読」に出合って3年が経ちます。山形大学主催のマイスター養成講座を受講し、学びながら実践しています。先日、第1期生の修了式があり、その方々と交流をする中で、他の方々はなかなか実践する機会がなく、チームの仲間と一緒に忙しく実践ができていた私を羨ましく思うという話をいただきました。学んだことを実践で活かすことができる。しかも、私の場合、一人ではなくチーム理科読の皆さんと一緒に楽しく活動できる環境があります。学びと実践、それに加えて一緒に活動する仲間がいる、こんな豊かな環境の中に私はいるのだということを改めて感じました。

6年度も「人に、まちに、学び場を。日々に豊かさを。」を合言葉に、職員一同頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。

新職員紹介

4月より、学芸員・司書補助として配属されました松田莉奈と申します。美術とものづくりが好きです。雪の里情報館にも雪国のものづくりについての展示がございます。そういったものをはじめとした、この地域の隠れた魅力を発信できればと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。



6年度の前期主要事業紹介

フィールドワーク「新庄の水辺探訪Ⅱ」

5/11(土) 8:30~12:30

泉田川、指首野川などを巡りながら、川にまつわる歴史や生活との関わりを学ぶフィールドワークです。

雪調公文書ゼミ

奇数月の第3金曜日 18:30~20:00

雪調に残された貴重な公文書を読み解き、ゼミ形式で勉強会をします。

講話と対談「移民政策と昭和南拓」

9/7(土) 13:30~15:00

昭和南拓の歴史や当時の状況について学ぶと同時に、昭和地区農業への思いを掘り下げます。

子供向け・親子向け事業

- ① 7/7(日)七夕飾りワークショップ
- ② 8/10(土)夏のやまこクラブ

講座「雪調と松田甚次郎と新庄町」

① 5/25(土)、② 6/22(土)

2回とも 13:30~15:00

雪調と松田甚次郎の関わりやその当時の新庄について映像と資料を用いて学びます。

ギャラリー展

- ① 4/5~5/29 榎本与一氏写真展
- ② 6/6~7/28 銀杏まるん氏作品展
- ③ 8月~9月 新庄養護学校生徒作品展

5年度事業報告(冬)

雪ん子俳句展

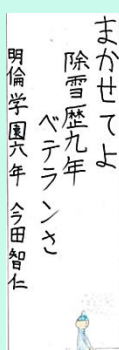
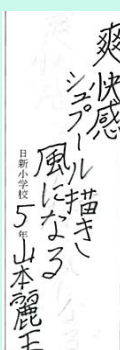
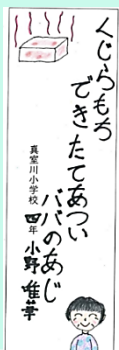
小学校3年生～6年生を対象とした俳句展に最上地区すべての学校から430点の作品の応募がありました。子供の視点でとらえた瑞々しい感性にあふれた作品が多く、俳句創作を通してふるさとを考える機会になったものと思います。表彰式では新庄北高校吹奏楽部3年生が素敵な演奏をプレゼント、華を添えてくれました。



全作品の展示二月～三月



表彰式二月十七日



最優秀作品



雪の里まつり

2/3 (前夜祭)、2/4



作品展



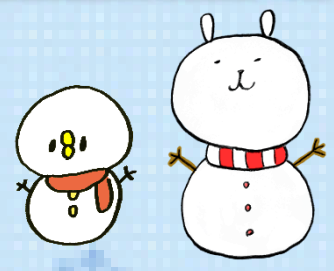
新庄太極拳愛好会発表



はぐくみ保育園発表



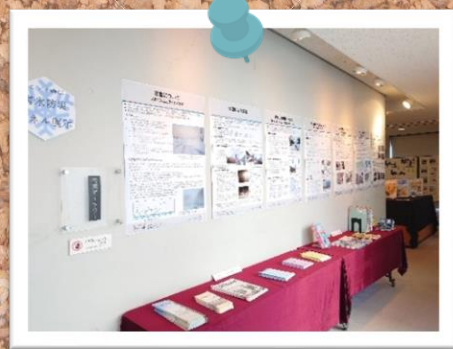
すべり台遊び



秋冬ギャラリー展報告



10月-11月 竹芳書道会展



12月-1月 雪のこえを聴く

